

# 第333回 京都歩こう会コース案内

リーダー 徳田 保

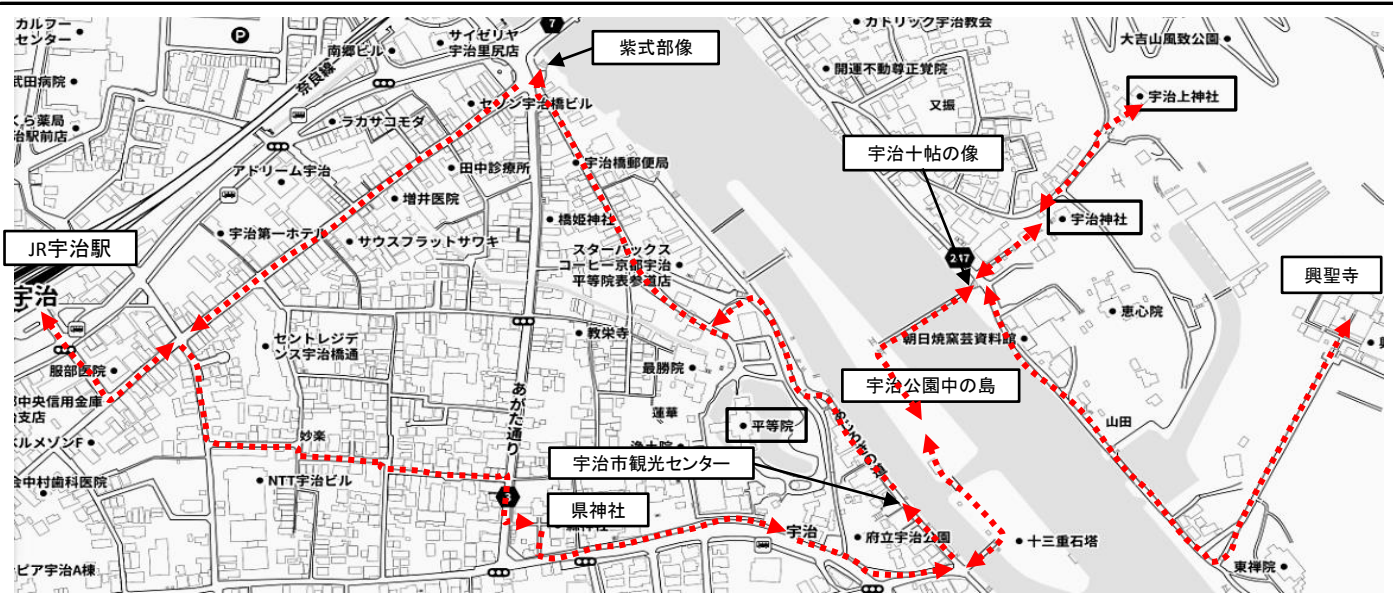
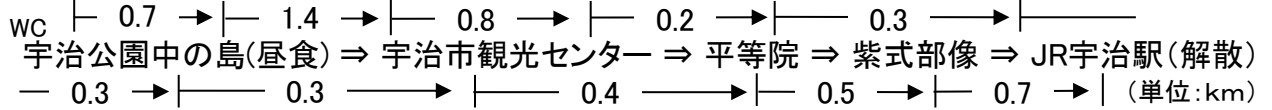
日時:2024年2月23日(金)

集合:JR奈良線・宇治駅 10時出発

コース:源氏物語・宇治十帖を歩く ★

距離:5.6km

行程:JR宇治駅 ⇒ 県神社 ⇒ 興聖寺 ⇒ 宇治神社 ⇒ 宇治上神社 ⇒ 宇治十帖の像 ⇒



## 【見どころ】

- **県神社**: 御祭神は木花開耶姫命(このはなさくやひめのみこと)、良縁・安産の守護神。毎年6月5日～6日未明に行われる、あがた祭りは宇治最大の祭。特に5日深夜の梵天渡御は暗闇の祭として有名。
- **興聖寺**: 曹洞宗の名刹で、春秋に美しい「琴坂」とともに人気の観光スポットです。開祖道元最初の禅苑を京都深草に建てましたが戦乱で廃絶し、1648年に永井尚政により宇治のこの地に再興された。
- **宇治上神社(世界遺産)**: 平安時代、宇治神社・宇治上神社を合わせて宇治鎮守明神とされていた。平安時代後期に建築されたという本殿(国宝)は、現存する神社建築では日本最古のものといわれている。
- **宇治十帖の像(匂宮とヒロイン浮船の像)**: 「源氏物語」は全54帖、そのうち最後の10帖が宇治10帖。華やかな宮廷を舞台に繰り広げられる光源氏と彼をとりまく多くの女性達との恋愛・人間模様・そして因果応報の物語。それに対し宇治十帖は光源氏死後、息子と孫の2人の男性と、3人の宇治の女性の哀しい恋物語です。
- **平等院(世界遺産)**: 1052年に宇治関白藤原頼道が父道長の別荘を寺院に改めたもの。「鳳凰堂」は、その翌年 阿弥陀堂として建てられ大屋根には鳳凰が飾られ、内部は絢爛な扉絵で装飾、庭園は西方極楽浄土を表す。



興聖寺山門より法堂



宇治上神社 本殿



平等院 鳳凰堂

## 【次回第334回ご案内】

日時:2024年3月22日 (第4金曜)  
 コース:高瀬川と京の名水 距離:6.5km  
 集合:京阪本線・伏見稻荷駅 午前10時出発

## 【次回下見会のご案内】

日時:2024年3月1日 (第1金曜)  
 コース:鴨川沿いを歩く(お花見) 距離:7.5km  
 集合:京阪本線・三条駅(地下改札前) 午前10時